

令和6年度進行管理・評価シート
浜松市歴史的風致維持向上計画（令和4年3月25日認定）
（令和7年3月13日最終変更）

□進捗評価シート(様式1)

①組織体制(様式1-1)		
1 計画の推進体制	1
②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)		
1 浜松市景観形成基本計画等との連携	2
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)		
1 二俣城跡及び鳥羽山城跡保存活用事業	3
2 光明山古墳保存活用事業	4
3 旧田代家住宅保存活用事業	5
4 蜷塚・伊場遺跡再生プロジェクト	6
5 浜松城跡保存活用事業	7
6 三岳城跡保存活用事業	8
7 歴史的建造物保存活用事業	9
8 龍潭寺山門保存修理事業	10
9 寶林寺仏殿・方丈管理事業	11
10 旧浜松銀行協会(木下恵介記念館)管理運営事業	12
11 鴨江アートセンター(旧浜松警察署)管理運営事業	13
12 歴史的集落・まち並み景観保全対策事業	14
13 堀川(要害堀)周辺空間整備の検討	15
14 指定棚田地域の保全	16
15 秋葉山表参道の美装化【実施済】	17
16 無形民俗文化財保存・伝承事業	18
17 無形民俗文化財公開・活用等事業	19
18 無形民俗文化財活性化支援事業	20
19 浜松市地域遺産センター整備事業	21
20 浜松市認定文化財活用事業	22
21 文化財防災ボランティア養成事業	23
22 指定文化財等のデジタルアーカイブ事業	24
23 中山間地域の魅力発信事業	25
24 浜名湖観光圏整備推進事業【実施済】	26
25 浜名湖ガーデンツーリズム推進事業	27
26 浜名湖「湖北五山めぐり」推進事業	28
27 歴史文化資源案内板整備の検討	29
28 浜松・浜名湖地域 食×農プロジェクト推進協議会事業	30
29 佐鳴湖漕艇活動顕彰事業【実施済】	31
30 レガシー伝承事業	32
31 農村歌舞伎伝承・公開施設整備事業【実施済】	33
32 重要文化財宝林寺活用事業	34
33 内山真龍資料館活用事業(田代家住宅美術工芸品等調査活用)	35
34 二俣歴史文化塾	36
35 浜松・浜名湖DMO機能強化等支援事業	37
36 歴史的風致維持向上支援法人との連携	38
④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)		
1 文化財の保存・活用	39
2 文化財及び文化財保存活用施設の管理	40
3 文化財の保存及び活用の普及・啓発	41
⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)	42
⑥その他(効果等)(様式1-6)		
1 住民意識や認知度の向上	45

□法定協議会等におけるコメントシート(様式2)	46
-------------------------	-------	----

評価軸①-1
組織体制

評価対象年度 令和6年度

項目 現在の状況

計画の推進体制

実施済
実施中
未着手

計画に記載している内容

計画策定を担っていた「浜松市歴史的風致維持向上計画策定庁内検討会」を「浜松市歴史的風致維持向上計画推進庁内会議」と改編し、行政内部における計画の進行管理及び連絡調整を行うこととする。計画変更に関わる検討事項がある場合は、「浜松市歴史的風致維持向上協議会」のほか、関係する附属機関に意見を求めるものとする。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

「浜松市歴史的風致維持向上計画推進庁内会議」を開催し、行政内部における計画の進行管理及び連絡調整を行った。(1回) また、「浜松市歴史的風致維持向上協議会(法定協議会)」を開催し、各事業の進捗報告における意見聴取を行った。(1回)

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

歴まち法は、国土交通省、農林水産省、文化庁の三省庁共管の法律であり、連携して取り組んでいくことが重要なものである。庁内の連携した取組みを課題とする。

状況を示す写真や資料等



計画の推進体



歴史的風致維持向上協議会開催風景

評価軸②-1

重点区域における良好な景観を形成する施策

	評価対象年度	令和6年度
	項目	現在の状況

	浜松市景観形成基本計画等との連携	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
--	------------------	---

計画に記載している内容

○歴史的風致の維持・向上により、歴史・文化を生かした個性と魅力ある都市を形成する
 ○良好な景観の形成のための行為の制限に関する事項などを示すとともに、地区の特性に応じた景観誘導を図る

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

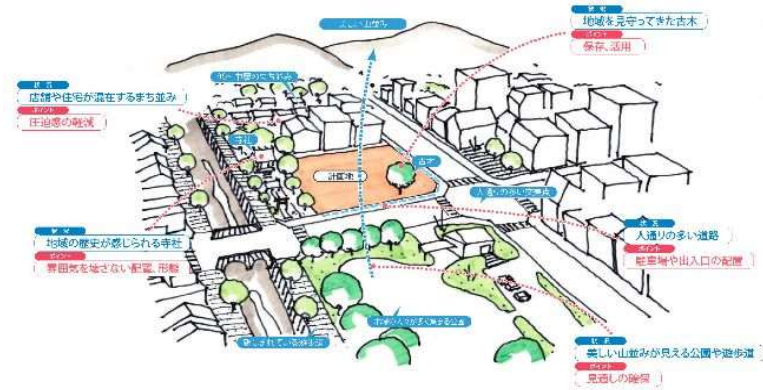
○景観、屋外広告物、緑の保全及び育成並びに風致の維持に関する事項の適正かつ円滑な運営を図る目的により、定期的に景観審議会を開催(令和5年:1回、令和6年:1回)
 ○平成20年策定の浜松市景観計画に基づき、一定規模の建築行為等に対し地区の特性に応じた景観誘導を行った(届出件数 令和5年:154件、令和6年:150件)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
----------------	--------------------------

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	浜松市景観形成基本計画等の策定から10年以上が経過しており、これまでの取り組みや社会情勢の変化などを踏まえた見直しの検討を行う。
--	--

状況を示す写真や資料等

●計画地の状況をまわりの景観から読み取り、その地に合った景観誘導を行う



- ◆浜松市景観審議会
 - < 審議会委員構成 > 大学教授、関係行政機関、弁護士、学識経験者等 計10名
 - <過去の議題一覧>
 - ・令和5年 エリアマネジメント広告について 緑の基本計画進行管理 等
 - ・令和6年 景観計画重点地区の建築物の特例措置の経過について



浜松市景観審議会の様子

□ 届出が必要な行為・規模

届出対象行為		
建築物	新築、増築、改築若しくは移転、外観を変更することとなる修繕若しくは模様替え又は色彩の変更	・高さ(※1)15mを超えることとなる建築物 ・同一敷地内における建築物の建築面積の合計が1,000㎡を超えることとなる建築物 (当該建築物と一体となる工作物を含む) (当該行為の部分の延べ面積の合計が10㎡以下の場合を除く)
工作物	新設、増築、改築若しくは移転、外観を変更することとなる修繕若しくは模様替え又は色彩の変更	・高さ(※2)15mを超えることとなる工作物 (当該工作物と一体となる建築物を含む)
土の採取等	切土、床層その他の土地の掘削をする行為又は埋土若しくは盛土をする行為(※3)	・行為を行う地区の面積が1,000㎡以上又は土の数量が2,000㎡以上の行為 ・行為を行う区域及びその周辺の地域が平地の場合で、断面の高さが2m以上のもの又は深さが1m以上のもの

評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和6年度
項目		現在の状況	
二俣城跡及び鳥羽山城跡保存活用事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成30年度～令和11年度		
支援事業名	歴史生き生き！史跡等総合活用整備事業		
計画に記載している内容	総合調査及び保存活用計画に基づき、整備基本計画を策定した後、二俣城跡及び二俣城跡周辺の整備事業を実施する。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
令和6年度は、今後の実施設計に必要なデータを取得するための地形詳細測量と眺望改善のための除伐・遺構保護のための危険木伐採などの植生整備を行った。また、石垣安定度調査や環境整備事業も継続して実施し、今後の史跡整備や保護のために必要な情報の取得や、史跡見学者の安全性・利便性の向上等に寄与した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	事業実施の中で、実施設計や整備工事のためさらなる情報収集や調査、事業推進体制の充実等の必要性が顕在化しており、引き続き必要な対応を講じていく。また、崩落防止や現状維持のための措置が必要な石垣については、早期における対応策の検討や、調査・観察を継続していく。		
状況を示す写真や資料等			
植生整備事業		石垣安定度調査	
			

評価軸③-2
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和6年度
項目		現在の状況	
光明山古墳保存活用事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和2年度～令和11年度

支援事業名 歴史生き生き！史跡等総合活用整備事業

計画に記載している内容 史跡光明山古墳について、適切な保存と維持管理及び活用のための方針・手法・現状変更の取扱基準などを定める。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

古墳の顕在化及び適切な管理と保存、また見学の安全性・利便性維持のため、除草や低木伐採等の環境整備事業を実施した。また、発掘調査成果の整理作業を継続して実施している。

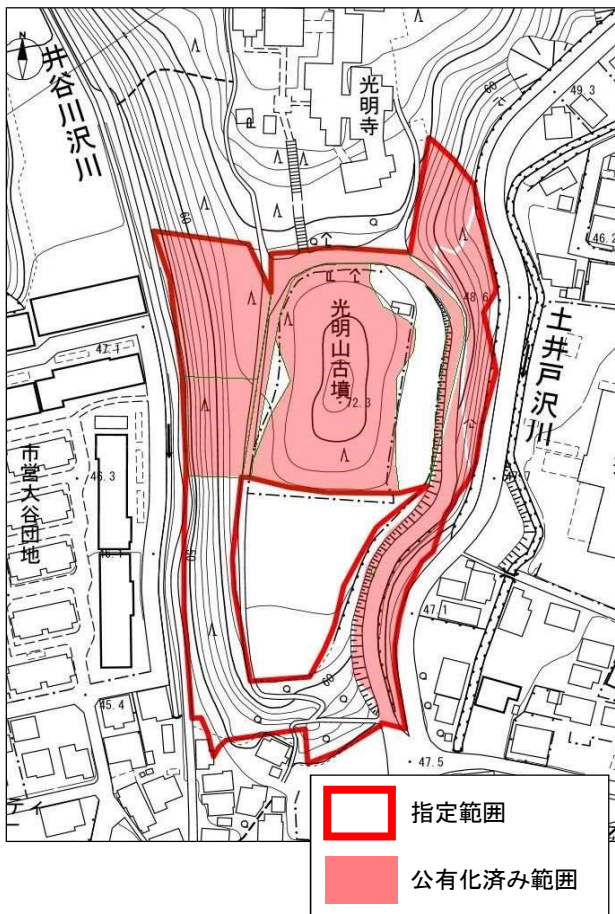
進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

環境整備の実施など史跡の適切な保存と管理に努めるとともに、発掘調査報告書の作成を進め、今後の保存活用の方針・手法・現状変更の取扱基準の作成に向けた内部協議を実施していく。


状況を示す写真や資料等

光明山古墳 指定範囲及び公有化済み範囲



光明山古墳（墳丘部）の現況



評価軸③-3 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項	
項目	評価対象年度 令和6年度
旧田代家住宅保存活用事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	令和5年度～令和12年度
支援事業名	登録文化財保存修理・公開活用事業
計画に記載している内容	地盤強化を含めた耐震補強・保存修理を検討し、散策路の休憩施設及び歴史文化ガイダンス施設としての機能を高める。
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で	
耐震補強等工事に係る設計について、国補助事業を実施中であるが、入札不調のため再調整し実施する。	
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	進行に応じた国・県との調整を要する。
状況を示す写真や資料等	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>旧田代家住宅（主屋） 外観</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>旧田代家住宅（主屋） 内部</p> </div> </div>	

評価軸③-4 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和6年度
項目		現在の状況	
蜷塚・伊場遺跡再生プロジェクト		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和2年度～令和10年度		
支援事業名	歴史生き生き！史跡等総合活用整備事業		
計画に記載している内容	史跡蜷塚遺跡について、保存活用計画及び整備計画を定め、老朽化が進んだ施設の再整備を行い、合せて隣接する博物館、伊場遺跡の整備活用を図る。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
史跡蜷塚遺跡整備基本設計を完了し、植栽管理計画を策定した。発掘調査により貝塚の範囲が広がることを確認し、速報展を実施、有識者による検討会(年2回)を実施したほか、他史跡への視察を行った。令和5年度に策定した『浜松市博物館リニューアル基本構想』を刊行し、他館への視察を行った。伊場遺跡については、木製よろいの成分分析・公開や市民講座・見学会を実施した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	蜷塚遺跡の再整備事業と博物館リニューアル事業を有機的に連携させていく必要があり、今後その具体的な方策について検討していく。		
状況を示す写真や資料等			
 <p>蜷塚遺跡整備検討会</p>		 <p>伊場遺跡群出土品</p>	
 <p>蜷塚遺跡発掘調査</p>		 <p>博物館リニューアルに伴う視察（松本市立博物館）</p>	

評価軸③-5
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和6年度
項目	現在の状況	
浜松城跡保存活用事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和元年度～令和8年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 市指定史跡浜松城跡の価値を高め、保存・活用することを目的に、発掘調査や文献調査などの詳細調査を実施する。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

浜松城跡の石垣の安全性を把握し、対策を講じるための石垣調査を継続して実施した。また、浜松城跡の歴史的評価について総合的に調査・研究するための総合調査を進めた。

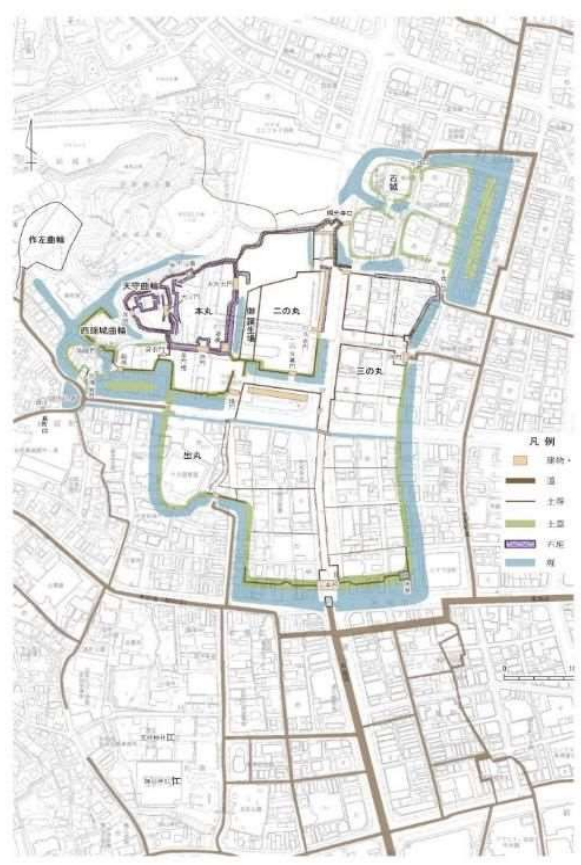
進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

総体としては計画どおり進捗しているが、今後の史跡の適切な管理と保存のための「市指定史跡浜松城跡保存活用計画」策定については、庁内調整に時間を要したことから、事業期間を令和7年度まで再延長した。



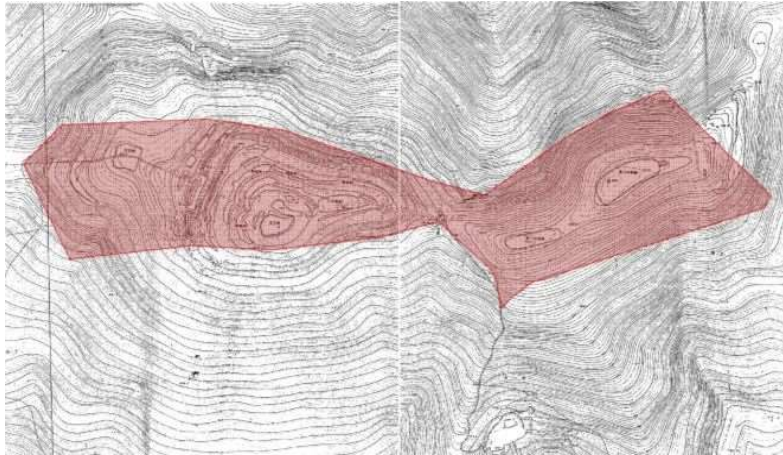
状況を示す写真や資料等

浜松城跡復元全体図



浜松城跡石垣調査状況



評価軸③-6 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項	
項目	評価対象年度 令和6年度
三岳城跡保存活用事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	令和4年度～令和12年度
支援事業名	史跡等保存活用計画策定事業費、歴史生き生き！史跡等保存活用整備事業
計画に記載している内容	史跡三岳城跡について、指定範囲を明確にし、適切な保存と維持管理及び活用のための方針・手法・現状変更の取扱基準などを考える。
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で	
事業実施の方向性について、庁内で検討中。	
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	事業実施にあたって、不明確となっている指定範囲の復元が前提となるが、指定当時(1944年)の範囲や多数の地権者の確認に不測の時間を要している。また、復元のための測量作業には多額の費用が必要であるが、予算化が困難であることから、現地踏査を実施し実現可能な方法を検討する必要がある。
状況を示す写真や資料等	
三岳城跡（三岳山）全景 	三岳城跡（三岳山山頂）石柱標識 
史跡指定範囲（測量図との合成） 	

評価軸③-7 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項	
項目	評価対象年度 令和6年度
歴史的建造物保存活用事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	令和4年度～令和13年度
支援事業名	国宝重要文化財建造物保存修理強化対策事業、重要文化財公開活用事業、防災設備等事業、登録文化財保存修理・公開活用事業、文化資源活用事業費（観光拠点整備事業）静岡県文化財保存費補助金、浜松市文化財保存事業費補助金、市単独事業 （対象により異なる）
計画に記載している内容	有形文化財（有形の民俗文化財を含む）・国登録有形文化財・市の認定文化財（浜松地域遺産）など歴史的建造物の修理・修景により、歴史的風致の核となる建造物の保存及び活用を行う。
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で	
市指定有形民俗文化財の初生衣神社織殿の保存修理を実施した。	
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	計画的に修理を行うため、所有者との情報共有を図っている。また、緊急の保存修理が発生した際には応急処置及び速やかな保存修理の調整が必要となるため、関係機関等と連携して対応する。
状況を示す写真や資料等	
	
初生衣神社織殿（R6年度竣工）	

評価軸③-8 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和6年度
項目		現在の状況	
龍潭寺山門保存修理事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和3年度～令和7年度		
支援事業名	静岡県文化財保存費補助金、浜松市文化財保存事業費補助金		
計画に記載している内容	龍潭寺山門について、令和3年度に建物調査及び耐震計画作成を行い、令和4年度から2年間で保存修理を行う。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
工事期間を調整して進行中であり、令和7年度に完了予定である。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	静岡県補助事業であることから、県との調整により、令和7年度までの事業予定となった。		
状況を示す写真や資料等			
			
龍潭寺山門（正面） 工事着手前		龍潭寺山門（裏面） 工事着手前	
			
令和6年度工事状況（12月現在）			

評価軸③-9 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項	
項目	評価対象年度 令和6年度
項目	現在の状況
寶林寺仏殿・方丈管理事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	令和4年度～令和13年度
支援事業名	指定文化財管理事業、静岡県指定文化財管理事業費補助金
計画に記載している内容	重要文化財寶林寺仏殿・方丈の防災設備の修理、及び、点検を実施する。
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で	
重要文化財寶林寺仏殿・方丈を適切に維持するための防災設備について年2回の点検を行った。また、防災設備を適切に維持管理するため、今後見込まれる修理計画について継続調整している。	
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	防災設備を適切に維持管理するため、今後も継続して点検を行うとともに安定的に事業を進める。
状況を示す写真や資料等	
	
	放水銃、避雷針、消火栓など防災設備の点検を実施した

評価軸③-10 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項	
項目	評価対象年度 令和6年度
項目	現在の状況
旧浜松銀行協会(木下恵介記念館)管理運営事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	平成30年度～令和9年度
支援事業名	市単独事業
計画に記載している内容	浜松市指定有形文化財(建造物)である旧浜松銀行協会は、維持活用を目的に、浜松ゆかりの映画監督・木下恵介の記念館として建造物を維持したまま活用が図られている。今後も良好な景観が維持され、人びとが集うように事業を継続するため、指定管理者に管理運営を包括的に委託する。また、必要な時点で中長期的な文化財の維持保存を目指し、修繕などを行う。
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で	
指定管理者による施設を活用した多彩な事業を展開したことで、市民の利用が促進され、建物の歴史的価値が周知された。	
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	引き続き建造物が活用されるよう、指定管理者と情報共有を図る。
状況を示す写真や資料等	
施設管理運営状況(イベント実施状況写真)	
	
木下恵介監督関連展示	木下恵介監督作品に関するトークイベント
	
アウトリーチ映画上映会	

評価軸③-11 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和6年度
項目		現在の状況	
鴨江アートセンター(旧浜松警察署)管理運営事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成30年度～令和9年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	浜松市認定有形文化財(建造物)である旧浜松市鴨江別館(旧浜松警察署)は、維持活用を目的に、鴨江アートセンターとして建造物を維持したまま活用が図られている。今後も良好な景観が維持され、人びとが集うように事業を継続するため、指定管理者に管理運営を包括的に委託する。また、必要な時点で中長期的な文化財の維持保存を目指し、修繕などを行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
指定管理者による施設を活用した多彩な事業を展開したことで、市民の利用が促進され、建物の歴史的価値が周知された。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	引き続き建造物が活用されるよう、指定管理者と情報共有を図る。		
状況を示す写真や資料等			
施設管理運営状況(イベント実施状況写真)			
			
文化交流事業の推進に関する事業 ワークショップ各種			
			
地域の文化芸術と協働した事業		アーティスト・イン・レジデンス事業	

評価軸③-12 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和6年度
項目	現在の状況	
歴史的集落・まち並み景観保全対策事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和4年度～令和13年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 歴史的な集落や伝統的なまち並みなど本市の特徴的な景観地について、歴史的変遷、自然的環境及び生業・生活の調査を行うことで、景観地を形成する建造物や人々の営み・活動の現状を把握し保存対策の検討に活用する。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

奥浜名湖重点区域（旧金指街道沿い／浜名区引佐町金指）に位置する鈴木家は、計画書に掲載されたことにより、所有者がその価値を再認識し、保存に対する意識が高まった。所有者から建造物の保存と修理についての相談があったため、歴史的建造物に対する知見を有する静岡県文化財建造物監理士（一級建築士）とともに現地確認・踏査を行い現状を把握した。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

歴史的まち並みを構成する建造物を後世に残し伝えるため、所有者の意向に基づき国登録有形文化財への登録に向けて、必要な図面・調書等の資料を整えていく。

状況を示す写真や資料等



鈴木家



明かり取り窓



梁



移動式階段



階段天井



旧醤油醸造の蔵

評価軸③-13 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項	
項目	評価対象年度 令和6年度
堀川(要害堀)周辺空間整備の検討	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	令和5年度～令和13年度
支援事業名	市単独事業
計画に記載している内容	堀川(要害堀)周辺において、歴史的なまち並みに調和した空間の整備を図るため、関係機関との協議や実地調査などを実施する。歴史的建造物周辺や祭礼ルートなどのうち、歴史的まち並み景観の維持が必要となる路線や地点を選定し、必要に応じて維持修繕を検討することで、魅力的な景観形成と住環境の整備を図る。
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で	
堀川(要害堀)周辺の市道整備について、道路管理者(土木整備事務所)と情報共有を図った。また、「歴まち×『Pokémon GO』」との連携によりポケストップを設置しており、昨年に引き続き周辺の歴史文化資源との回遊性を高めた。	
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	住民からの要望を支援事業に繋げるため、引き続き浜名土木整備事務所担当グループとの連絡体制を継続する。
状況を示す写真や資料等	
	
堀川(要害堀)周辺の現況	

評価軸③-14 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項	
項目	評価対象年度 令和6年度
指定棚田地域の保全	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	令和3年度～令和13年度
支援事業名	指定棚田地域協議会事業、中山間地域等直接支払交付金(R3年度～滝沢、R4年度～久留女木)
計画に記載している内容	棚田地域振興法に基づき指定されている指定棚田地域において、適切な維持管理による棚田等の景観保全のほか、棚田等を軸とした地域活性化の取組を行う。指定棚田地域振興協議会を設立し、指定棚田地域振興活動計画を策定するとともに、国の認定を受けた上記計画に基づく活動を実施する。
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で	
「久留女木の棚田お米作り教科書」を発行した。1年間の米作りが50ページにわたって解説され、さらに二次元バーコードを読み取るとその作業を動画で見ることができる。農業初心者にもわかりやすい解説で「自分で食べるものだから自分で作る」をスローガンに一般の人でもお米作りを学べる「久留女木棚田塾」を開設している。共有の農業機械などを保管しておく倉庫の建設が完了した。	
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥獣被害対策（特にシカの侵入への対策）として防護柵の設置が必要。 ・見物人や観光客に対する地図や案内看板、啓発看板が無いため必要。
状況を示す写真や資料等	
<p>【綿花の種まき】</p> <p>5月12日、遠州織物を使用する地元アパレル企業とタッグを組み、久留女木の棚田の耕作放棄地へ「綿花の種まき」を行った。7月14日、綿花の畑の整備。（草刈り、支柱立て、誘引、追肥、防除）</p> <p>【久留女木の棚田お米作り教科書】</p> <p>田おこしから、田植え、稲刈り、脱穀、粃摺り、さらに土壌分析から食味検査まで、1年間のお米作りが50ページにわたって解説され、さらに二次元バーコードを読み取るとその作業を動画で見ることができる。農業初心者にもわかりやすい解説で「自分で食べるものだから自分で作る」をスローガンに一般の人でもお米作りを学べる「久留女木棚田塾」を開設している。</p> <p>【稲刈り体験会】</p> <p>10月26日稲刈り体験会を開催。初心者を実に得てスガイ作り、稲刈り、稲架けを行う。竜宮小僧の会で管理している6枚の田んぼすべてを刈り終え、干すことができた。体験会の様子はSBSテレビで放送された。</p> <p>【久留女木地域振興協議会】</p> <p>11月23日令和7年度事業計画の検討に向けた現地調査。獣害柵の補修。 12月8日11時から総会を開催し、総勢50人ほどが参加した。今後の協議会実施体制のあり方について語り、構成員から賛同を得た。引き続き久留女木地域振興計画を推進する。</p> <p>【久留女木棚田 収穫祭】</p> <p>12月8日13時00分から16時30分 地域住民と棚田耕作者、サポーター等関係協力者の交流と発展を目的とした収穫祭を開催し、総勢200人余りが参加した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・竜宮小僧サポーターとの交流 ・静岡文化芸術大学引佐耕作隊等の取組発表 ・棚田散策ツアー&大根抜き体験 	 <p>綿花の収穫の様子</p>   <p>久留女木の棚田お米作り教科書</p>  <p>収穫祭の様子</p>

評価軸③-15
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和6年度
項目	現在の状況	
秋葉山表参道の美装化	<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和3年度～令和6年度

支援事業名 市単独事業、歴史的観光資源高質化支援事業

計画に記載している内容 秋葉山表参道(坂下宿周辺)の安全な通行を維持するため、歴史的まち並みと調和した修景防滑施工などによる空間整備を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

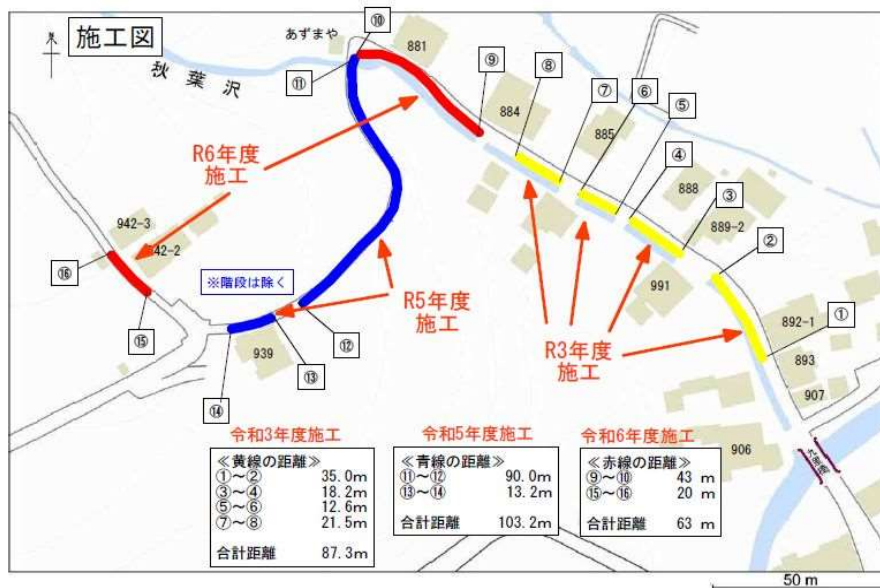
令和3年度、令和5年度に引き続き、令和6年度に美装化を実施した。
 (令和3年度) 実績 87.3 m / 当初計画 87.3 m
 (令和5年度) 実績 103.2 m / 当初計画 103.2 m
 (令和6年度) 実績 63 m / 当初計画 63 m
 (計画期間累計) 実績 253.5 m / 計画総延長 253.5 m

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない
 景観に配慮し、安全かつ快適に秋葉山表参道を巡ることができる整備に向けて、防滑施工に努め、道路管理者及び自治会の同意を得たうえで進めた。

状況を示す写真や資料等

◆秋葉山表参道美装化予定路線



整備後



防滑塗装剤(自治会長と協議済)

令和3年度	第1期施工
令和4年度	関係者協議
令和5年度	第2期施工
令和6年度	第3期施工

評価軸③-16 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和6年度
項目		現在の状況	
無形民俗文化財保存・伝承事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成17年度～令和13年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	文化財指定などされている無形民俗文化財の保存継承・活用のため、必要に応じて学識経験者などの指導・助言を得ながら、伝承基盤整備、次代へ継承する取組などに対して支援する。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
無形民俗文化財の伝承基盤整備のため、浜松市文化財保存事業費補助金を活用して用具等更新、修理を実施。また、次代へ継承する取組として、浜松市無形民俗文化財保護団体連絡会による児童・生徒・学生及び地域団体への継承活動について10団体程度への支援を行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	文化財としての価値を維持するため、行政担当職員及び学識経験者等の指導、助言を適宜行った。		
状況を示す写真や資料等			
＜次世代継承の取組＞			
			
川名のひよんどり授業、練習		寺野のひよんどり授業	
			
雄踏歌舞伎子ども体験教室		懐山のおくない練習、清竜中における授業	
			
NPO法人わたぼうしグランドデザイン協力の川名のひよんどり、勝坂神楽、勝坂神楽の授業			

評価軸③-17
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和6年度
		項目	現在の状況
		無形民俗文化財公開・活用等事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	平成17年度～令和13年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	市内の歴史的風致を構成する祭礼や民俗芸能など伝統行事について、調査・記録の成果を公開するとともに活用する。		

を

会報誌「遠江・山と里の民俗」の第23号、24号（各4000部）を発刊し、令和6年～令和7年にかけて行われた市内の歴史的風致を構成する祭礼や民俗芸能などの伝統行事の調査・記録の成果を市内及び関連団体等に配布した。
また、東京において開催される「やらまいか交流会」にブース出展し、活動をPRした。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	紙媒体だけでなく、デジタルデータや動画データでの公開を考慮した取材、撮影を行う。

状況を示す写真や資料等



会報誌「遠江・山と里の民俗」第23号



祭礼・民俗芸能の現地確認、取材（賀久留神社神幸祭、呉松の大念仏、横尾歌舞伎）

評価軸③-18
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和6年度
項目	現在の状況	
無形民俗文化財活性化支援事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成17年度～令和13年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 民俗芸能などの保存と振興の活性化を図るため、市を代表して民俗芸能などを披露する事業などに出場する団体に対する激励金の交付や、民俗芸能などを継承する団体の構成員を対象に、継承活動における課題を解決するため、相互の情報共有を図るとともに事例に基づく研修会を開催する。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

浜松市無形民俗文化財保護団体連絡会と静岡文化芸術大学の共催により、佐久間町の神妻神社に伝わるお面の展示を実施した。同時に「神妻花の舞」に関する講演会及びギャラリートークを開催し、県指定無形民俗文化財「川合花の舞」の実演を解説を交えて披露した。
浜松市無形民俗文化財保護団体連絡会は、継続的な活動が認められ、ふじのくに文化財保存・活用推進団体として表彰を受けた。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	解説付き実演披露が、保存会にとって活動継続のモチベーション向上と若者への次世代継承の貴重な機会となっている。適切な披露の場の創出と出演しやすい環境整備、イベントの周知を継続して実施する。
--	---

状況を示す写真や資料等

静岡文化芸術大学で開催した市内民俗芸能の古面展示（展示の様子、チラシ）



川合花の舞実演

ふじのくに文化財保存・活用推進団体 表彰式

評価軸③-19 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和6年度
項目		現在の状況	
浜松市地域遺産センター整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和4年度～令和12年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	市内文化財に関する収集、調査、活用の拠点である地域遺産センターの改修工事を行い、文化財の保存及び企画展示や講座・講演会などの充実を図る。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
施設や設備の老朽化等に伴う改修・修繕を随時実施し、施設や文化財の保存環境を整えている。また、年間を通して埋蔵文化財の調整・調査・整理作業等の業務を実施しているほか、通常展示や企画展示、体験事業やイベントの開催、講座や現地見学会の開催などを通じ、埋蔵文化財や地域の史跡などに関する情報発信、普及啓発を行っている。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	3階の有効活用を図るため、書庫・倉庫としての機能充実に必要な機器（什器等）の追加整備が必要である。また、展示やデジタル機器の更新等を含め、引き続き計画を進める。		
状況を示す写真や資料等			

企画展「浜名湖北岸の古墳時代」



ミニシンポジウム



イベント「ふれてみよう！考古学の世界」



センター3階保管資料の再配置



評価軸③-20
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和6年度
項目		現在の状況	
浜松市認定文化財活用事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成28年度～令和13年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	従来の文化財保護制度(指定・登録など)とは別に「認定文化財制度」を設け、比較的ゆるやかに、かつ幅広く、保存と活用を図る。		

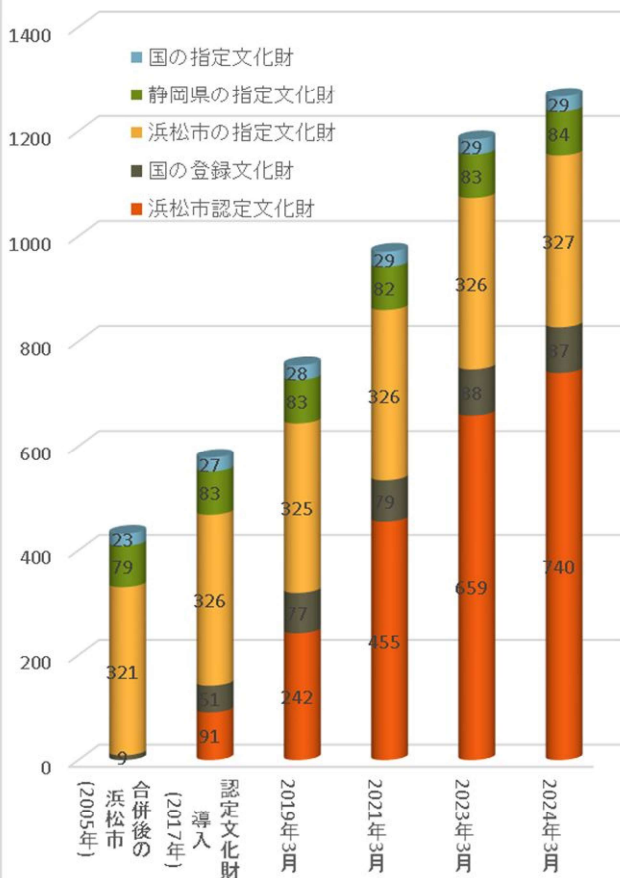
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和6年度は新たに17件を認定し、認定文化財は757件となった。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	毎年度募集、同年度内の新規認定を継続する。今後は、推薦内容を精査し、安定的な増加をはかる。

状況を示す写真や資料等

浜松市の指定等文化財の件数の増加



令和5年度認定文化財の例



腰掛け岩(中央区大人見町、伝承地)



祝田坂(浜名区細江町中川、史跡)



都田の連理木のエノキ(浜名区都田町、天然記念物)

評価軸③-21
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和6年度
項目	現在の状況	
文化財防災ボランティア養成事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成24年度～令和13年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 質の高いヘリテージマネージャーの養成と配置に資する取組を行い、災害時だけでなく平時から活動できる人材を養成する。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

平常時から市内の文化財に関心を寄せてもらえるよう、令和4年12月に創設された文化財サポーター制度に基づく事業をしている。秋葉街道調査や建造物修理見学学習会などを実施したほか、文化財に興味を持っていただけるよう文化財関連行事等の情報発信などを行った。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	若い方の参加を促す取り組みを必要とする。
--	----------------------

状況を示す写真や資料等



秋葉街道調査の様子



文化財建造物修理見学学習会の様子

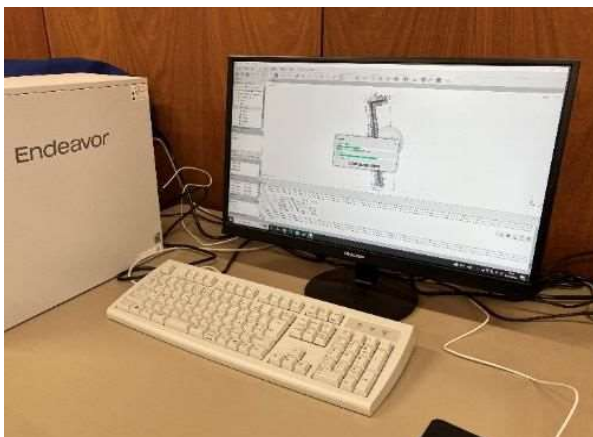


SNSでの情報発信（原稿）

評価軸③-22 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和6年度
項目		現在の状況	
指定文化財等のデジタルアーカイブ事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和4年度～令和13年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	市民や来訪者ほかあらゆる人々が文化財を鑑賞できる機会が得られるようデジタルアーカイブを充実させる。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
令和6年度ではこども向け無形民俗文化財紹介動画の市公式HPでの公開を行った。また、埋蔵文化財発掘調査における調査記録作成や出土品の三次元記録（SfM/MVS（フォトグラメトリ））作成が可能な環境を整備し、発掘調査において運用したほか、発掘調査報告書や文化財パンフレットのPDF版を市HPや奈良文化財研究所が運用する「遺跡報告総覧」に掲載し、調査成果の公開に努めた。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	デジタルアーカイブで鑑賞できる文化財として公開データの質を確保するため、撮影方法の検討、事前準備等を十分に行う。		
状況を示す写真や資料等			



ホームページに公開したこども向け無形民俗文化財紹介動画



SfM/MVSによる記録作成作業状況



遺跡報告総覧における発掘調査報告書の公開

評価軸③-23
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和6年度
		項目	現在の状況
		中山間地域の魅力発信事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	平成26年度～令和13年度		
支援事業名	市単独事業、浜松市中山間地域プロモーション実行委員会事業(「ザ・山フェス」のみ)		
計画に記載している内容	中山間地域の魅力をPRするイベントを市内都市部の会場で開催し、都市内交流の活性化とシティプロモーションの推進を図る。また、中山間地域の課題解決に取り組むための市民交流会議や市内間交流を促進するために中山間地域を巡るイベントを開催する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
■市単独事業：中山間地域の課題解決に取り組むための市民交流会議や中山間地域の魅力を体感できるワークショップやクイズラリーの開催を通して、中山間地域と都市部市民の市内間交流を促進させた。 ■ザ・山フェス事業：中山間地域の魅力が詰まった冊子の作成や集客型イベント「ザ・山フェス」を開催し中山間地域のプロモーションを実施した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	ザ・山フェス事業：中山間地域のPR冊子を手にした市民が、地域へ足を運びたいくなるような冊子の作成や、集客型イベント「ザ・山フェス」を開催する。		

状況を示す写真や資料等



はままつやまもりアドベンチャー事業



中山間地域交流デラックス事業



令和6年度 ザ・山フェス事業

評価軸③-24 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項	
評価対象年度	
令和5年度	
項目	
現在の状況	
<p style="text-align: center;">浜名湖観光圏整備推進事業</p> <div style="float: right;"> <input checked="" type="checkbox"/>実施済 <input type="checkbox"/>実施中 <input type="checkbox"/>未着手 </div>	
事業期間	令和元年度～令和5年度
支援事業名	浜松・浜名湖ツーリズムビューロー事業、静岡県補助金
計画に記載している内容	地域の魅力発信と観光誘客のため、浜名湖観光圏のブランドコンセプトである「海の湖」を生かし、淡水と海水が混じり合う汽水湖である浜名湖ならではの着地型商品の企画と販売、サービスの質的向上、地域の人材育成、周遊促進、インバウンド対策などの施策を行い、観光地域づくりを推進する。
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で	
ブランド推進、広報宣伝、インバウンド推進、ガストロノミーツーリズム、海の湖カレッジ、インフラネットワーク、サイクルツーリズムの7つからなるワーキンググループによる事業を実施。 着地型旅行商品の企画・販売を実施し令和5年4-12月で延べ784名参加。	
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	観光圏整備事業は令和5年度で区切りとなり、既存のDMO形成支援事業と一体化し観光地域づくりを継続的に実施していく。
状況を示す写真や資料等	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>景観保全のための地域事業者等と連携した清掃活動</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>歴史的資源を生かした旅行商品造成のためのファムツアー</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>インバウンド誘致のための海外旅行社との商談会</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>来訪観光客に対するアンケート調査</p> </div> </div>	

評価軸③-25 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項	
	評価対象年度 令和6年度
項目	現在の状況
浜名湖ガーデンツーリズム推進事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	令和元年度～令和13年度
支援事業名	浜松・浜名湖ツーリズムビューロー事業
計画に記載している内容	令和元年4月に創設された庭園間交流連携促進計画登録制度(通称)ガーデンツーリズム登録制度)に登録されている『アメイジングガーデン・浜名湖』計画を推進する。「浜名湖からはじまる感動四季めぐり」をテーマに、花の公園や日本庭園と、食・グルメ、温泉、サイクリングなどのアクティビティなどを組み合わせることで、来訪者に感動を提供するガーデンツーリズムを展開する。
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で	
「アメイジングガーデン・浜名湖」を国内外へPRするため、日本語・英語・中国語(繁体字・簡体字)でHPを運営。花めぐり集印帳は4色展開し、計93冊販売した。令和6年3月に別冊るぶ浜名湖花博2024特集号を発行し、「浜名湖花博2024」の開催に合わせて「アメイジングガーデン・浜名湖」もPRする機会となった。	
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	令和6年度から「天浜線 人と時代をつなぐ 花のリレー・プロジェクト(天竜浜名湖鉄道)」が加入し、啓発物を再作成する必要がある。

状況を示す写真や資料等



評価軸③-26
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和6年度
項目		現在の状況	
浜名湖「湖北五山めぐり」推進事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成21年度～令和13年度		
支援事業名	浜名湖湖北五山連絡会事業		
計画に記載している内容	奥浜名湖地域にある国指定の重要文化財をはじめ多くの文化財を有する5つの寺院(初山宝林寺、龍潭寺、方広寺、摩訶耶寺、大福寺)を総称して「湖北五山」という。浜名湖「湖北五山」として統一したプロモーションを展開することで来訪者の回遊性を高めるとともに、周辺の歴史文化資源と連携したツアーやイベントなどを企画・実施する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
「浜名湖湖北五山めぐり」のチラシを再構成し増刷する為に各所に調整中。(添付は再構成前)			
実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)			
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	地域の観光協会を通じ、来訪者の確保に務めた広報活動を展開し、観光振興に資する企画を実施する。		

状況を示す写真や資料等



「浜名湖湖北五山めぐり」のチラシ(表)



「浜名湖湖北五山めぐり」のチラシ(裏)

評価軸③-27 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和6年度
項目		現在の状況	
歴史文化資源案内板整備の検討		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和5年度～令和13年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	井伊家ゆかりの地の歴史・文化・景観など固有の地域資源を住民や来訪者に分かりやすく伝えるため、老朽化した案内板の更新・整備を検討する。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
気賀関所付近には案内看板が数ヶ所あるため、特に老朽化が見られる北行政センター駐車場内の看板は更新せずに撤去のみ実施した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
北行政センター駐車場内			
			
			
撤去前		撤去後	

評価軸③-28
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和6年度
		項目	現在の状況
		浜松・浜名湖地域 食×農プロジェクト推進協議会事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	平成29年度～令和8年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	農産品・水産物のブランド化を図るため、食や食文化を基軸として、観光コンテンツを組み合わせた魅力を国内外に向けて情報発信し、本市への誘客・消費拡大を図る。		

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

当地域の食文化をテーマとする小学生向け体験プログラム「伝えよう！浜松・浜名湖地域のふるさとの味」を開催した。また、11月に実施した家康公祭りにおいて「浜松パワーフードブース」を設営しプログラムを実施することにより、浜松パワーフードをはじめとする当地域の食に関する魅力をPRし魅力の向上を図った。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	誘客・消費拡大のため、更なる情報発信等を行う。

状況を示す写真や資料等



「伝えよう！浜松・浜名湖地域のふるさとの味」リーフレット



家康公祭りにおける「浜松パワーフードブース」

評価軸③-29 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項	
評価対象年度	
令和5年度	
項目	現在の状況
佐鳴湖漕艇活動顕彰事業	<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	令和元年度～令和5年度
支援事業名	市単独事業
計画に記載している内容	佐鳴湖を会場に行われた昭和32年の国体を契機に活動が盛んになった漕艇競技の魅力を市民に周知し、地域活動の活性化を図るため、講座・講演会などを開催する。
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で	
佐鳴湖の漕艇活動の普及啓発について、地域が主体となり歴史的・文化的な価値と魅力が認識され、佐鳴湖の恵みに育まれた活動全般への理解と継承への機運の醸成が図られた。所期の目的を達成したことから事業完了とする。	
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	
状況を示す写真や資料等	

評価軸③-30 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和6年度
項目		現在の状況	
レガシー伝承事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成30年度～令和13年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	大河ドラマ「おんな城主 直虎」の舞台となった奥浜名湖地域の歴史文化を活用した魅力発信事業など、市民協働で地域活性化施策を展開する。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
この地域を領土とした家康公にあやかり、家康公を活用した地域の活性化や新たな魅力の創出につなげるための事業を行った。 事業名：北地域De 軽トラ朝市 ①徳川家康公が食されたかもしれない、北地域内で栽培、収穫された農産物や加工品を、農家さん自らが軽トラの荷台にて販売し、市民や浜松市を訪れる方へ周知した。 開催回数 令和5年度4回 令和6年度4回			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	市民協働推進の観点から、北地域内に在住する方へ出店者を公募し、この地域の特産品をPRした。1回の開催の来場者数は200人～300人程度であった。来ていただいたお客様が楽しんでいただける特別企画を検討する。		
状況を示す写真や資料等			
			
北地域De 軽トラ朝市 実施風景			

評価軸③-31 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和6年度
項目		現在の状況	
農村歌舞伎伝承・公開施設整備事業		<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和5年度～令和6年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	市内で継承されている農村歌舞伎の楽屋兼用具収蔵庫、稽古場及び上演会場として用いられている施設を整備する。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
市内で継承されている農村歌舞伎の楽屋兼用具収蔵庫、稽古場及び上演会場として用いられている施設の整備として、空調機の更新についての方針を決定し、令和5年度には設計を行った。また令和6年度には、空調更新工事を実施した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	—		
状況を示す写真や資料等			
【工事前】			
			
室内機 (多目的ルーム天井内)	空調機外観 (多目的ルームほか)	室外機	
【工事後】			
			
室内機 (多目的ルーム天井内)	空調機外観 (多目的ルームほか)	室外機	

評価軸③-32 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項	
項目	評価対象年度 令和6年度
重要文化財宝林寺活用事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	平成10年度～令和13年度
支援事業名	重要文化財宝林寺活用事業実行委員会事業
計画に記載している内容	宝林寺が所有する有形文化財(建造物や美術工芸品)を活用し、イベントや文化振興展、和楽器演奏会や煎茶教室などを実施する。境内の広場のほか伽藍を構成する重要文化財などの建造物を会場に、通常の文化イベントとは異なる特別なイメージや地域特性を演出する。
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で	
4月の「龍文坊大祭」では、太鼓の演舞が鳴り響くなか、マルシェも賑わい多くの来場者を迎えた。また、秋の文化振興展として重要文化財の建造物などを会場に「加藤博万作品展」を開催し、約2,363人の拝観者に寺宝のご開帳と、油彩画の個展に加え、紅葉ついた庭園を堪能していただいた。秋のお茶会では古典的なお茶会とマルシェの統合型イベントを試みた。若者が茶の世界を体感し、高齢者がマルシェを利用するなど、老若男女が行き交う充実したイベントとなった。	
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	文化財を活用し、その価値と魅力を市民に周知するだけでなく、当該イベントの事業収入が文化財保護に活かされる仕組みづくりの検討を進める。
状況を示す写真や資料等	
 <p>龍文坊大祭 令和6年4月14日</p>	 <p>秋の特別展 令和6年10月26日～12月8日</p>
 <p>秋のお茶会ポスター 令和6年10月20日</p>	 <p>秋のお茶会 令和6年10月20日</p>

評価軸③-33 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和6年度
項目		現在の状況	
内山真龍資料館活用事業（田代家住宅美術工芸品等調査活用）		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和5年度～令和9年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	江戸時代からの旧家、田代家由来の美術品、古文書、書籍について、内山真龍資料館保管資料を中心に調査、活用方法の研究、展示、展示関連講座を開催する。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
内山真龍資料館にある田代家由来の書画の整理（台帳、目録等の作成）について、実施方法や体制などを検討して整理に着手した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	実際に整理を進める中で課題が生じると思われるが、有識者に意見を伺いながら進める。		
状況を示す写真や資料等			
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>田代家由来の美術工芸品</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>内山真龍資料館</p> </div> </div>			

評価軸③-34 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和6年度
項目		現在の状況	
二俣歴史文化塾		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和5年度～令和9年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	二俣地域の住民を中心に地元の歴史文化について学ぶため、年間を通じた講座を企画、準備し、開催する。二俣地域固有の歴史文化の魅力、人々の伝統的な活動、まち並みの特徴などを理解する機会を提供するとともに、域内の文化財、歴史的建造物や伝統的な活動などを実地で学ぶ機会を設ける。また、講座修了者が継続して地域の歴史文化に触れ、その伝播に関わることができる体制づくりを行う。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
二俣ふれあいセンター生涯学習講座の一環で二俣地区の歴史講座を実施した。 ・見学会「壬生の郷歴史講座」 【講師】ふるさとガイドの会【実施日】5月30日【参加者】二俣小学校3年生44名 ・講座「郷土の歴史講座～地名から学ぶ天竜区の歴史～」(全2回) 【講師】坪井俊三【実施日及び参加人数】12月11日(39名)12月18日(41名) また、内山真龍資料館主催の特別展開連イベントとして以下のとおり開催した。 ・ウォーキングイベント「春の二俣まち歩き～浜松地域遺産を巡る～」 【協力】ふるさとガイドの会【実施日】2月1日【参加人数】30名			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	毎年実施することで内容のマンネリ化が懸念される。地域の団体や有識者の意見を取り入れることで、興味を持って参加してもらえるような講座内容とし、リピーターを獲得できるように工夫していきたい。		
状況を示す写真や資料等			
歴史的建造物の見学会（壬生の郷歴史講座）			
			
講座（郷土の歴史講座～地名から学ぶ天竜区の歴史～）			
			
ウォーキングイベント（内山真龍資料館）			
			

評価軸③-35
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和6年度
		項目	現在の状況
		浜松・浜名湖DMO機能強化等支援事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	令和6年度～令和10年度		
支援事業名	浜松・浜名湖ツーリズムビューロー事業		
計画に記載している内容	地域が観光で稼ぐ力を強化するため、観光地経営の舵取り役となる地域連携DMOである（公財）浜松・浜名湖ツーリズムビューローの機能強化を図るとともに、当エリアの関係者と一丸となって事業を推進していくための施策		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
「観光地域づくり」「観光資源の効果的なPR」「観光DXの推進」という3つの戦略の柱に基づき、以下1～9の事業を推進している。 1. 地域観光資源活用推進事業 2. 地域観光情報発信事業 3. 観光戦略管理事業 4. 海外誘客推進事業 5. 国内誘客推進事業 6. 広域連携事業 7. コンベンション誘致支援事業 8. 観光インフォメーションセンターの管理運営事業 9. 地域特産品販路開拓事業 着地型旅行商品の企画・販売を実施し、令和6年4月-令和7年3月で延べ1,276名参加。			
進捗状況	※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		5か年の戦略の1年目は「商品を作り、売り、情報を活かす仕組みづくり」を基本方針として事業を推進してきた。OTAサイトの整備、販売コンテンツの拡充は計画通り進捗しているが、さらなるスピードアップとクオリティアップの必要性を感じている。	
状況を示す写真や資料等			



着地型商品販売サイト（地域OTA）改修



大橋幡岩のストーリーとプロのピアニストによる大橋ピアノの演奏を楽しむ体験商品の開発と販売



秋葉信仰のストーリーと古人の秋葉詣出コースをノルディックウォークで巡る体験商品の開発と販売



曾許御立神社と6つの摂社を巡るガイドサイクリング体験の開発と販売

評価軸③-36 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和6年度
項目		現在の状況	
歴史的風致維持向上支援法人との連携		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和6年度～令和13年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 民間団体や市民も含め、地域が一体となって歴史的風致の維持及び向上の一層の推進を図るため、法に基づき、市が歴史的風致維持向上支援法人（以下、支援法人）として指定する。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

令和7年3月1日、歴史まちづくり法に基づき、市が支援法人を指定する要綱を制定した。
 同年3月24日、2法人を指定した。
 指定した法人名称：NPO法人わたぼうしグランドデザイン、（一社）College Impact Japan

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

支援法人として指定した後、市単独では担うことができない分野や事業について、さらなる法人の主体的な取り組みを期待している。

状況を示す写真や資料等



NPO法人
わたぼうしグランドデザイン

川名のひよんどり
当日の様子をラジオで生配信



（一社）College Impact Japan、NPO法人わたぼうしグランドデザイン
取り組みが評価され、令和6年度静岡県景観賞「優秀賞」を受賞



本計画に記載の
「中山間地域の魅力発信事業」
との連携



評価軸④-1 文化財の保存又は活用に関する事項		評価対象年度	令和6年度
項目		現在の状況	
文化財の保存・活用		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	浜松地域遺産制度(認定文化財制度)を活用した未指定文化財の発掘及び保護意識の高揚に努めるほか、新規指定の可能性を検討していく。文化財修理にあたっては、文化庁をはじめ、静岡県文化財課、浜松市文化財保護審議会など関係機関、専門家と連携して行うほか、所有者の負担を軽減するため、補助制度を活用するなど、技術的・財政的な支援を行う。特に重要な文化財修理については、個別の保存活用計画策定するなど計画的に行う。文化財周辺環境を整備し、文化財保護と見学環境整備に努める。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
認定文化財を募集し、浜松市文化財保護審議会に意見を聞き、年度末に認定を予定している。各種補助金などを活用し、文化財修理や周辺環境整備を行っている。特に重要な文化財の修理や周辺環境整備にあたっては文化財個別の計画策定を進めている。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	認定文化財からの新規指定の可能性を検討する。 文化財価値の維持、魅力向上のための修理・周辺環境整備事業を計画的に進める。		
状況を示す写真や資料等			
○浜松市文化財保護審議会 第1回令和6年8月13日開催、第2回令和6年12月6日開催、第3回令和7年3月6日開催			
○認定文化財の募集 浜松市認定文化財活用事業を参照			
○文化財修理、周辺環境整備、個別計画策定 詳細は各事業を参照 <ul style="list-style-type: none"> ・二俣城跡及び鳥羽山城跡保存活用事業 ・光明山古墳保存活用事業 ・蜷塚・伊場遺跡再生プロジェクト ・浜松城跡保存活用事業 ・三岳城跡保存活用事業 ・歴史的建造物保存活用事業 ・龍潭寺山門保存修理事業 ・旧田代家住宅保存活用事業 			

評価軸④-1 文化財の保存又は活用に関する事項		評価対象年度	令和6年度
項目		現在の状況	
文化財及び文化財保存活用施設の管理		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	文化財の保存・活用を行う施設について、老朽化が進んだ施設の再整備、収蔵資料の整理分類を行う。展示・収蔵にあたっては、収蔵品のデジタルアーカイブ化など時代に即した方法の導入を図る。各種補助制度を活用しながら、寺院などへの消防・防犯設備の設置を促進するほか、文化財の保存修理にあわせ、可能な限り、耐震診断と必要に応じて耐震補強工事を行っていく。本市が所有又は管理団体に指定されている建造物について、消防用設備の保守点検を適切に行うなど防災に努め、史跡においては、自然災害への適切な対策を検討し、非常時に備える。 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で 施設や設備の老朽化等に伴う改修・修繕を随時実施し、施設や文化財の保存環境を整えている。文化財の防災設備の修理及び点検を実施し、文化財本体の保存修理にあたっては、事前に耐震診断を行っている。浜松市が「市有施設脱炭素化方針」を策定したことに伴い、文化財施設の照明LED化工事を進める。市内の文化財に関心を寄せてもらい、災害時だけでなく、平常時までを活動範囲とする文化財サポーター制度では、文化財に関する情報発信と文化財講座を実施した。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	引き続き文化財及び文化財保存活用施設を適切に管理する。		
状況を示す写真や資料等			
<p>○文化財の保存・活用を行う施設の整備・収蔵資料整理 詳細は各事業を参照</p> <ul style="list-style-type: none"> ・蜷塚・伊場遺跡再生プロジェクト ・浜松市地域遺産センター整備事業 ・指定文化財等のデジタルアーカイブ事業 <p>○文化財の防災設備修理・点検、耐震診断・補強工事など防災対策 詳細は各事業を参照</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二俣城跡及び鳥羽山城跡保存活用事業 ・浜松城跡保存活用事業 ・龍潭寺山門保存修理事業 ・寶林寺仏殿・方丈管理事業 ・旧田代家住宅保存活用事業 <p>○文化財防災ボランティアの養成 文化財防災ボランティア養成事業を参照</p> <p>○文化財防火デー実施施設 中村家住宅、舞坂宿脇本陣、博物館</p>			
			
文化財防災デー実施状況 (左：舞坂宿脇本陣、右：中村家住宅)			

評価軸④-1
文化財の保存又は活用に関する事項

	評価対象年度	令和6年度
	項目	現在の状況

文化財の保存及び活用の普及・啓発	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
------------------	---

計画に記載している内容
 本市が所有又は管理する文化財の公開に努め、市民が文化財に親しむ機会を提供する。市は所有者や保存団体に限らず、広く文化財の担い手との協働を進め、講座・現地説明会などの機会や各種媒体を活用し文化財の魅力を発信する。将来の担い手たる子供たちが地域の伝統行事・伝統芸能に触れ、親しむ機会を創出し、伝統行事・伝統芸能の保存会の活動を活性化し、芸能を披露する機会を提供する。埋蔵文化財包蔵地における開発に係る届出などを周知し、埋蔵文化財の保護を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

本市が所有又は管理する文化財を公開し、文化財保存活用施設においては収蔵文化財を展示した。文化財の活用・展示にあたり、一部は文化財関係者と協働で事業を実施した。無形民俗文化財の次世代への継承活動を行うとともに、保存会の活動を支援し、情報発信を行った。埋蔵文化財包蔵地における開発においては、埋蔵文化財の保護を図り、発掘調査結果については、出土品を整理し、館内展示や講座を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応
 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	引き続き文化財の保存及び活用の普及・啓発を行う。
--	--------------------------

状況を示す写真や資料等

○文化財の公開・情報発信

- ・所有管理する文化財、文化財保存活用施設に関するもの



旧田代家住宅
 令和6年7月13、14日
 ※静岡文化芸術大学と共催



中村家住宅
 令和6年10月26、27日
 ※ゆうとうまちづくり協議会と共催



賀茂真淵記念館
 令和6年9月27日～12月26日



内山真龍資料館
 令和7年1月8日～3月9日

- ・浜松市地域遺産センターにおける公開・情報発信 詳細は浜松市地域遺産センター整備事業を参照

○無形民俗文化財の次世代継承、活動支援など 詳細は各事業を参照

- ・無形民俗文化財保存・伝承事業
- ・無形民俗文化財公開・活用等事業
- ・無形民俗文化財活性化支援事業

○埋蔵文化財の保護、調査成果の公開 詳細は各事業を参照

- ・浜松市地域遺産センター整備事業
- ・二俣城跡及び鳥羽山城跡保存活用事業
- ・光明山古墳保存活用事業
- ・浜松城跡保存活用事業

評価軸⑤-1

効果・影響等に関する報道

報道等タイトル	評価対象年度	令和6年度
	年月日	掲載紙等
浜松まつり2024地域一丸盛り上げへ 新御殿屋台お披露目 馬込住民、10年かけた悲願	令和6年4月2日	中日新聞
浜松城青色にライトアップ「世界自閉症啓発デー」	令和6年4月3日	中日新聞
どうする？浜松城 凸凹道に古木「文化財保護」が壁 要望に追い付かず	令和6年4月9日	静岡新聞
久留女木の棚田 崩れた石積み再生 保存へ伝統技術ぶ	令和6年4月10日	中日新聞
浜名湖エリア熱視線 浜松で撮影 大河、映画に続き「ゆるキャン△」MV15万回再生	令和6年4月13日	中日新聞
春野地区の伝承一冊に 静岡文化芸術大学生 高齢者から採録	令和6年4月16日	静岡新聞
繊維業発展、商売繁盛を祈願 浜名区三ヶ日町初生衣神社でおんご祭り	令和6年4月17日	静岡新聞
仏殿前で住民らパフォーマンス 浜名区・初山宝林寺で龍文坊大祭	令和6年4月18日	静岡新聞
信康公の街ベンチ15台 天竜材、二俣の商店街に新設	令和6年4月19日	中日新聞
浜松まつり2024見どころ歴史解説「公式ガイド」5万部作成配布	令和6年4月27日	中日新聞
親しみやすい仏画ずらり 細江・長楽寺で「春の仏さま展」	令和6年4月29日	中日新聞
みんなの取材班 浜松まつり好きですか？ アンケート賛否われる 団結素晴らしい 夜までうるさい	令和6年5月1日	中日新聞
浜松まつり2024 5年ぶりの完全開催 まちわびた高揚感	令和6年5月4日	中日新聞
浜松まつり2024御殿屋台輝く	令和6年5月5日	中日新聞
つなん曳き 春野町犬居の民俗行事	令和6年5月5日	中日新聞
浜松まつり2024子どもラッパ隊 響かせ 5年ぶり完全開催 期間中245万人	令和6年5月6日	中日新聞
家康救った天竜の竹いかだ 筏問屋田代家で公開「林業の歴史感じて」	令和6年5月8日	中日新聞
引佐の棚田で綿花種まき 耕作放棄地 遠州織物プロジェクト	令和6年5月8日	中日新聞
「蛭塚遺跡」最新の知見 パンフレット30年ぶり刷新 食生活や社会構成 親子学ぶ	令和6年5月9日	中日新聞
小堀遠州の名園サツキ鮮やかに 引佐・龍潭寺	令和6年5月9日	中日新聞
二俣の魅力 新たな発見 フォトコン作品展示	令和6年5月10日	中日新聞
鹿島の花火 今夏見送り 担い手不足、継続へ検討委	令和6年5月14日	中日新聞
日光たっぶり三方原馬鈴薯 JAで選果作業	令和6年5月16日	中日新聞
三ヶ日みかん3万3200トン予測 24年度収量 JA職員ら園地調査	令和6年5月16日	中日新聞
鶴伝説うまく表現 三ヶ日製菓まんじゅう商品化	令和6年5月18日	中日新聞
築100年超元割烹旅館の木造建築 1棟貸し宿泊施設に 浜松・春野	令和6年5月28日	静岡新聞
「横尾歌舞伎は生活の一部」浜名区引佐 児童生徒が入団式	令和6年5月28日	静岡新聞
健康を祈願おふじさま 舞阪・民俗信仰	令和6年6月2日	中日新聞
花火三昧「ぎおん」楽しむ 水窪で年に2日間だけ	令和6年6月16日	中日新聞
くんまの民話残したい 天竜区で文化芸大生 地域住民から聞き取り	令和6年6月18日	中日新聞
久留女木棚田で田植え 引佐で親子 生き物見つけ大喜び	令和6年6月18日	中日新聞
棚田の米づくり教科書 動画で作業など解説 引佐の地域協議会発行	令和6年6月18日	中日新聞
久留女木の棚田で田植え 静岡文化芸術大生 秋収穫、来年販売	令和6年6月23日	静岡新聞
浜松城黄色に 活動に光を 明るい社会目指し	令和6年7月3日	中日新聞
水窪じゃがた品質上々 販売やグルメ出店21日「祭り」	令和6年7月9日	中日新聞
きれいな岸辺で遊んで 二俣川、住民や高校生草刈り	令和6年7月10日	中日新聞
「大澤家墓所」など新たに 引佐で「はままつ文化財速報展」	令和6年7月10日	中日新聞
旧家で昔ながらの七夕 二俣で文化芸大生ら 旧田代家住宅	令和6年7月14日	中日新聞
初盆家庭で遠州大念仏 浜松で保存会	令和6年7月15日	中日新聞
浜名区・細江神社「祇園祭」6年ぶり神事 海上渡御 地域に華やぎ	令和6年7月15日	静岡新聞
浜松・旧鈴木家住宅国文化財に 文化審答申 弓道場の矢場と的場	令和6年7月21日	中日新聞
大輪の花火、浜松・佐鳴湖彩る	令和6年8月4日	静岡新聞
お囃子の音で盛り上げる 16日、二俣諏訪神社祭典 児童生徒、太鼓練習息合わせ	令和6年8月14日	中日新聞
安全な引き回し次代へ 昨年あわや大事故 天竜・二俣まつり 屋台の急発進禁止／担い手確保にも知恵	令和6年8月14日	中日新聞
二俣「クローバー通り」中小企業庁表彰 空き店舗に誘致 地域活性化	令和6年8月17日	中日新聞
旧天竜市域懐かしい写真募集 天竜区・内山真龍資料館 来年1～3月に特別展企画	令和6年8月17日	中日新聞
屋台引き回し街に熱気「二俣まつり」本祭	令和6年8月18日	中日新聞
刺しゅう施した御朱印いかが 五社神社・諏訪神社	令和6年8月24日	中日新聞
仮装コンクール準備着々 天竜区 14、15日水窪まつり	令和6年9月10日	静岡新聞

横尾歌舞伎楽しく体験 外国人住民 引佐ツアーで交流 着付け、三味線、振り付けも	令和6年9月11日	静岡新聞
勝坂神楽来月奉納、継承へ学生参加 天竜区春野	令和6年9月12日	静岡新聞
お手製衣装で仮装大会「みさくぼ祭り」住民ら笑顔 浜松市天竜区	令和6年9月15日	静岡新聞
「知らざあ言って魅せやしょう」10月12、13日に浜松・引佐で横尾歌舞伎	令和6年10月11日	中日新聞
「横尾歌舞伎」地元住民が迫真演技、飛び交うおひねり 浜松で定期公演	令和6年10月13日	静岡新聞
川合花の舞 静大生が参加「盛り上げたい」練習に熱 26日 浜松・佐久間町 地元保存会も歓迎	令和6年10月14日	静岡新聞
浜松中山間地の魅力発信 浜名区で山フェス	令和6年10月20日	静岡新聞
勝坂神楽や自然の魅力発信 NPO、ジオラマなど展示 浜松市天竜区	令和6年10月22日	静岡新聞
夜の山あい祈りの舞 700年の歴史「川合花の舞」奉納 浜松市天竜区佐久間町	令和6年10月27日	静岡新聞
400年の伝統「勝坂神楽」奉納 浜松・春野町顔におしろい、着物で女装し練り歩く	令和6年10月29日	静岡新聞
良い年願う 寺野ひよんどり 懐山のおくない	2025/1/4	中日新聞
伝統の舞「遠江のひよんどりとおくない」無病息災と豊作祈る 浜松の中山間地	2025/1/4	静岡新聞
通風筒 川名ひよんどり	2025/1/5	中日新聞
迫る炎に若衆対峙 浜松・引佐で「川名のひよんどり」地域繁栄願う	2025/1/5	静岡新聞
健康願う、巨大数珠50周 浜松市浜名区・細江で「百万遍念仏」	2025/1/14	静岡新聞
明善公治水事業 豊かな恵み感謝 浜松・妙恩寺で法要	2025/1/15	中日新聞
浜松大空襲記憶次代に 「かたりべの会」活動	2025/1/16	中日新聞
地元産品飛ぶ売れ行き 三ヶ日・農協祭 4部門で品評会も	2025/1/16	中日新聞
引佐の棚田米味わって 猛暑乗り越え文化芸大が収穫 あすから販売	2025/1/19	中日新聞
炎にフワリ白凧「大吉」 浜松・火渡り行事	2025/1/20	中日新聞
寿式三番叟、優美さ魅了 中学生ら雄踏歌舞伎熱演	2025/1/20	中日新聞
浜松で「雄踏歌舞伎」、観客を魅了 100年以上の歴史、住民受け継ぐ郷土芸能	2025/1/20	静岡新聞
浜松・引佐の棚田で育てた米 猛暑で難産も「おいしく」静岡文化芸術大「耕作隊」が発売	2025/1/20	静岡新聞
子ども観光大使へ屋台や凧揚げ体験 まつり会館で小中生	2025/1/21	中日新聞
空き物件活用二俣方式 商店街表彰記念し意見交換会	2025/1/22	中日新聞
節分へ福豆準備 五社神社心の鬼退治へ 限定デザイン御朱印も	2025/1/22	中日新聞
旧天竜市今昔交差 写真でたどる街の歴史 内山資料館で88点	2025/1/22	中日新聞
中村家住宅火災から守れ 防火デー前に訓練 AED講習も	2025/1/24	中日新聞
遠州織物発祥の地 三ヶ日・初生衣神社 織殿修復歴史つなぐ 廃絶危機から地元業者ら協力	2025/1/28	中日新聞
正月飾り納め家内安全願う 住吉秋葉神社で焼納祭	2025/1/29	中日新聞
天竜・佐久間の伝統「浦川歌舞伎」最後の公演へ子どもら稽古 本年度閉校の浦川小生5人「かっこいい舞台に」	2025/1/30	静岡新聞
悪鬼追い払え 浜松八幡宮で追儺式	2025/2/2	中日新聞
名演技におひねり 浜松・引佐で横尾歌舞伎	2025/2/3	中日新聞
「横尾歌舞伎」勇ましくあでやかに 浜松・引佐で地元小中学生ら、特別公演	2025/2/3	静岡新聞
二俣歩き魅力再発見 昭和の雰囲気楽しむウォーキングイベント 浜松市天竜区	2025/2/4	静岡新聞
文化財防火 放水訓練 市博物館職員ら	2025/2/5	中日新聞
水窪を発信 市長賞 「山に生きる会」市民活動	2025/2/6	中日新聞
最後の浦川歌舞伎 閉校控え児童ら28日千種楽公演	2025/2/6	中日新聞
天竜区5寺院の「涅槃図」巡ろう	2025/2/7	中日新聞
水窪西浦の田楽 酒仕込み 寒い時うまくできる	2025/2/11	中日新聞
「西浦の田楽」に向けて酒造り 浜松・水窪町、13日に口開け	2025/2/10	静岡新聞
甘み十分、豊作の年に 浜松水窪で「酒の口開け」西浦の田楽関連儀式	2025/2/15	静岡新聞
夜通し「田楽」奉納 浜松・水窪	2025/2/16	中日新聞
「西浦の田楽」1300年伝統の舞 夜を徹し力強く 浜松・水窪	2025/2/16	静岡新聞
伝統守り継ぐ舞 浜松、西浦の田楽	2025/2/17	読売新聞
水難救助の先生冊子に 98年前都田水害の教訓、今に	2025/2/19	読売新聞
さあ出番です 三ヶ日みかん「濃密青島」出荷へ 24日から4日間	2025/2/20	中日新聞
棚田育ちの綿花 肌触りふっくら洋服に 浜松のHUIS来月6日から販売	2025/2/21	中日新聞
浜安津の中山間地域 可能性を考えよう 28日市民交流会議	2025/2/24	中日新聞
織物の街しのぶ空間アート 中央区・鴨江	2025/2/27	中日新聞
コクある誉れ もうすぐ JAみっかび1日から出荷	2025/2/27	中日新聞
歴史学び清掃も 二俣城跡、有志が活動	2025/2/28	中日新聞
注染そめ 風に揺れ 生地干し最盛期	2025/3/1	中日新聞
浜松まつり組織委 地方税未納で謝罪 過去2年間分14万円は納付	2025/3/1	中日新聞

天竜・佐久間の「浦川歌舞伎」千種楽 子どもら好演、握手とおふねり	2025/3/31	中日新聞
児童と教員が最後の舞台 浜松市天竜区佐久間の伝統「浦川歌舞伎」	2025/3/2	静岡新聞
浜名湖の恵み海苔摘み取り 胴長着用の親子50人	2025/3/3	中日新聞
五穀豊穰願い稚児ら田遊祭 雄踏の息神社	2025/3/4	中日新聞
神前で“田植え”豊作祈願 息神社で地域遺産「田遊祭」浜松市中央区	2025/3/3	静岡新聞
梅のトンネル香りをともに 細江・長楽寺で満開	2025/3/7	中日新聞
桜舞う浜松城御城印 春仕様で限定販売	2025/3/11	中日新聞
凧揚げ技術85町が磨き 浜松まつりへ伝承会	2025/3/12	中日新聞
北遠限定自然体験交えたツアー提案 二俣に旅行会社発足「大手がやらないことを」	2025/3/13	中日新聞
徳川家資料収蔵施設「建設決めていない」	2025/3/13	中日新聞
浜名湖や天竜展示拡大 市博物館常設コーナーを刷新きょうから	2025/3/15	中日新聞
三ヶ日・雨生山湿地天然記念物指定へ 市文化財保護審答申	2025/3/15	中日新聞
大風カラフル児童ら色つけ 浜松・五輪連	2025/3/17	中日新聞
浦川小学校メモリアル<下>継承と出会い、希望胸に 浦川歌舞伎	2025/3/20	中日新聞
伊場遺跡群資料に光 国重文指定へ 西日本との交流示すものも	2025/3/22	中日新聞
浜松まつり オイショ大風着々	2025/3/25	中日新聞
芸能継承2団体支援法人に指定 川名のひよんどり 勝坂神楽	2025/3/26	中日新聞
鮮やかに心に残る道中を 細江で29日「姫様」役の山田さんら抱負	2025/3/27	中日新聞
家康軍猛攻で落城 堀川城の戦士顕彰 気賀で子孫ら参列	2025/3/28	中日新聞
春絵巻きらびやか 浜松姫様道中	2025/3/30	中日新聞
春絵巻きらびやか 浜松姫様道中	2025/3/30	中日新聞

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

コロナ禍以降、本格的に再開された伝統行事関連を含め、本市の歴史的風致(構成する建造物や活動等)に関する内容が多数報道された。また、歴史的建造物を活かした観光振興・地域活性化に関する報道もあった。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画の進捗に影響あり
- 計画の進捗に影響なし

市が直接関与する事業や取組の周知については、各メディアへの戦略的な広報が必要である。引き続き、デジタルマーケティングなど効果的な手法を検討する。

状況を示す写真や資料等



インターネットラジオ
「Shizuoka VOICE」
配信者：NPO法人わたぼうしグ
ランドデザイン

評価軸⑥-1
 その他(効果等)

評価対象年度 令和6年度

項目

住民意識や認知度の向上

計画に記載している内容 市民や来訪者が歴史的風致の価値を知り、認識を向上するためには、歴史的風致を構成する文化財への理解を深めることが重要である。継続的な調査研究、情報収集・発信、公開・展示、普及啓発を行うことで、文化財など歴史的風致の認識を積極的に高めていく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

本市固有の歴史資源・文化資源が一体となって醸し出される風情・情緒・たたずまいを維持・向上させ後世に継承していくため、地域の歴史文化に対する価値観の大きさを定量的に捉える広聴モニターアンケート調査を実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

□計画の進捗に影響あり
 ■計画の進捗に影響なし
 多くの世代で「火防の神・秋葉山の参詣道として常夜灯などが残る秋葉街道の景観」に魅力を感じており、ストーリー性を以て市内各所の秋葉信仰の地(名所・旧跡)を巡ることができるよう施策を講じる。

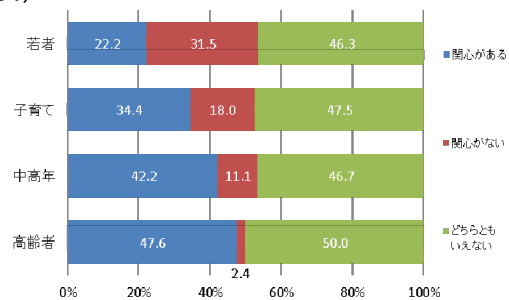
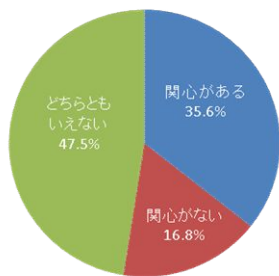
状況を示す写真や資料等

<広聴モニターアンケート>

調査テーマ 防災・減災の祈りが息づく景観について

調査実施概要 (1)調査地域:浜松市内 (2)調査対象:広聴モニター 223人 (3)調査方法:質問紙郵送

■問1 防災・減災の祈りが息づく景観への関心 (n=204)



- 防災・減災の祈りが息づく景観への関心については、「関心がある」が約4割となっています。
- 世代別にみると、世代が高くなるにつれて「関心がある」の回答割合が高くなっています。

■問2 魅力を感じる防災・減災の祈りが息づく景観 (n=202 複数回答)

景観	割合	若者	子育て	中高年	高齢者
安政冥海地震による津波の避難場所となった岐佐神社がある舞阪の景観	19.8%	16.7	23.0	17.8	21.4
地震巨津げの細江神社があり度重なる震災・津波から復興した気質の景観	16.3%	11.1	13.1	24.4	19.0
二俣川の治水に尽力した袴田喜長の顕彰活動が継承されている二俣の景観	17.3%	20.4	13.1	24.4	11.9
奈良時代の天竺堤や江戸時代の彦助堤など天竜川治水の歴史が残る浜北の景観	20.3%	18.5	11.5	31.1	23.8
地震で猪鼻湖に沈んだといわれる沖の瀬御殿伝説がある二ヶ日の景観	26.2%	27.8	24.6	28.9	23.8
新宮池の大蛇伝説など災害関連の伝承が今に伝えられている春野山村の景観	12.4%	11.1	9.8	17.8	11.9
金原明善が礎を築き治水のための植林が行われた天竜川中流の林業の景観	36.6%	24.1	29.5	44.4	54.8
火防の神・秋葉山の参詣道として常夜灯などが残る秋葉街道の景観	37.1%	20.4	29.5	55.6	50.0
その他	2.0%	-	1.6	4.4	2.4
特になし	28.2%	40.7	29.5	24.4	14.3

法定協議会等におけるコメント

(様式2)

令和6年度

評価対象年度

・法定協議会等におけるコメント

コメントが出された会議等の名称： 浜松市歴史的風致維持向上協議会

会議等の開催日時： 令和7年2月25日(木) 14:30～16:00

開催場所： 浜松市防災学習センター はま防～家

(コメントの概要)

【①組織体制】

特になし

【②重点区域における良好な景観を形成する施策】

●歴史的風致形成建造物の指定(今回、2件指定)は、所有者が建物を長期間維持管理していくメリットがあると同時に、重点区域全体に指定の効果が波及するような活用ができるが良い。[会長]

【③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項】

特になし

【④文化財の保存又は活用に関する事項】

●歴史的風致維持向上支援法人に、「NPO法人わたぼうしグランドデザイン」と「一般社団法人College Impact Japan」の2団体を指定した。なお、歴史まちづくり法第35条に支援法人の指定要件が規定されている。今回指定する2団体は、「浜松市歴まち計画」の第6章の「無形民俗文化財保存・伝承事業」、「無形民俗文化財公開・活用等事業」、「中山間地域の魅力発信事業」などに該当し、活動実績があることをもって指定する。[事務局]

●支援法人には素晴らしい活動を期待したい。もし、今後、全国の指定実績から何か紹介できそうな法人があれば、委員に共有できればと思う。[オブザーバー]

【⑤効果・影響等に関する報道】

特になし

【⑥その他(効果等)】

特になし

【フリートーク】

歴史まちづくりに関する委員同士の意見交換や勉強会の機会として、フリートーク(歴史まちづくりに関する活動)の時間を設けた。

■委員A

【鈴木家(歴史的風致形成建造物候補)の調査報告について】

鈴木家は明治期に建てられた火袋のある建物で、醸造業を営んでいた。江戸中期の間取りを踏襲し、北側に通り庭を持ち、重要な客人を2階へ迎える構造が特徴的である。2階には客間や茶室があり、見世は一般客購入部分と醸造部分に分かれている。過去に火災で焼失後再建され、一時は空き家となったが、買い戻され現在は後継者も決まっている。耐震改修が行われたものの、問題も指摘されている。浜松地域では珍しい火袋を持つ建築であり、ドローン撮影により全体配置が明らかとなった。内部では装飾的な鉄扉や小屋組み天井が特徴的な客間が注目される。現在、iPadとレーザー測量による詳細な図面作成が進められ、市指定文化財に加え、登録有形文化財への申請も検討されている。

■委員B

【浜松市のプロモーション事業としての広報誌発行について】

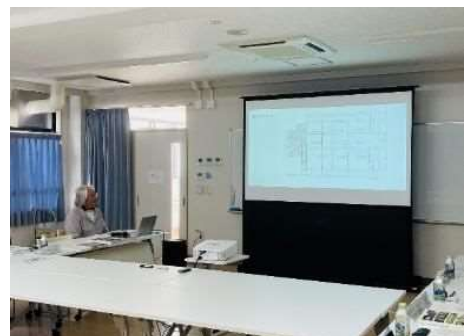
浜松市では歴史まちづくりを推進しており、その内容を広報誌にまとめている。歴史的風致とは、生活様式や景観、風習などの文化的要素を指しており、これらを市民に理解してもらうための取り組みを展開している。その一環として、市民参加型の現地訪問型検定試験を計画し、合併前の12市町村から約100問を作成し、半年間かけて実施する予定である。これにより、市街地の住民が中山間地域の文化に触れる機会を提供する。

特筆すべき文化財には、おんぞ祭りがある。伊勢神宮へ続く広域的なルート上で行われ、独特な風習が見られる。また、蒲神明宮では元旦に御田打ち祭が行われ、街中で田んぼの行事を実施し、奈良時代の荘園文化を今に伝えている。さらに、細江神社祇園祭は約300年の歴史を持ち、御神輿を赤池に移し、船渡御や陸渡御を行うが、近年は河川の浅瀬化により浚渫を県に陳情している。

市民と文化的価値を共有し、継承するため、舞坂宿脇本陣で「歴まちカード」の配布を開始し、フォーラムや勉強会、街歩きなどを企画している。静岡・愛知県の歴史まちづくり認定地域への視察ツアーも検討中である。



協議会の様子



フリートーク(発表)の様子